

立川市 改造プロジェクト

1 市民税10%減税 「減税で手元にお金が残る街へ」

年収	現行市民税(概算)	おっぱた案(10%減)	年間減税額(目安)
350万円	85,000円	76,500円	約8,500~12,000円
500万円	160,000円	144,500円	約15,000~20,000円
700万円	250,000円	225,000円	約25,000~30,000円

このお金が手元に残る!

2 渋滞緩和 「渋滞軽減で止まらない街へ」

- 渋滞解消 立川警察との連携
- 移動をスムーズに 信号時間の調整 信号の連動化 右折信号の最適化

3 立川ナンバー導入 「地元でお金が回り、成長する街へ」

■ 広域(立川・昭島・国立・東大和・武蔵村山)連携で実現

■ くるりん地域循環パス

1万円で1.2万円分使える(20%プレミアム)、市内店舗で使えるデジタル商品券、ポイント還元

1981年生まれ/立川在住15年/産業能率大学 卒業/不動産賃貸管理会社 代表/東京立川ライオンズクラブ/東京都防衛協会 青年部/愛猫家(保護猫活動中)/趣味:アマチュア将棋



創生党公認
おっぱた直樹
なおき

忠実×忠誠。立川のために。

酒井大史市長と共に、住みやすいまち立川へ

実効ある防災安全都市へ

- ・防災士が地域で活躍できる体制を整え、支え合いによる地域防災を強化します。
- ・日常でも使える備蓄(フェズフリー)を広げ、命を守る実効性ある防災を進めます。

子どもと親が、安心して育つ立川

- ・地域での子どもの学びと成長、通学路対策など、子育て家庭を支える環境を広げます。
- ・子どもの不安を減らし、親も安心できる多様な居場所づくりを進めます。

ひとりしにない、安定の福祉のまち

- ・孤立を防ぐ相談体制を強化し、困りごとに最後まで寄り添う市役所を目指します。
- ・通院や買い物を支える地域の足を充実し、安心して暮らせるまちを進めます。

誇れるまちづくり 立川へ

- ・公共施設やまちの使い方を直し、将来を見据えた整備を進めます。
- ・渋滞対策や動線改善を進め、人が集い、住みたい訪れたい立川を目指します。

わたなべ忠司議員は、私の市政への想いを最も深く理解し、議会で共に立川の未来を切り拓く、かけがえないパートナーです。防災士としての実行力、孤立させない福祉の実現、そして未来を見据えたまちづくり。彼の政策は、私の目指す市政と完全に一致しています。3期目の挑戦、立川をさらに前に進めるため、私にはわたなべ議員の力が不可欠です。力強いご支援を心よりお願い申し上げます。

立川市長 酒井大史

【学歴】熊本県立熊本工業高等学校 情報システム科
立憲民主党 公認
日本大学 法学部政治経済学科
【職歴・活動】金融会社を経て、長年銀行系運用SEとしてIT業界に従事
独立後、IT会社を運営しながら地域活動に動かしむ
【政治経歴】2018年、太田光久元議長の後継として市議会議員に初当選
現在、市議会議員2期目 文教委員長・総務委員長を歴任



立川の未来を拓く！市議会議員二期8年、皆様の声を市政に届けて参りました。過去の選挙は共に定数28人中27位。この順位こそが私に「一票の重み」を、泥臭く現場を這い回る覚悟を教えた。三期目は、防災士の知見を活かして「実効ある防災」、孤立を防ぐ「安定の福祉」、子どもと親の安心な環境をそして「誇れるまちづくり」に全力投球します。わたなべ忠司に皆様の想いを託してください。

わたなべ忠司
ちゅうじ

「どうせ」の声をあきらめない!!

—みんなで作る みんなのまち—

立川いち、熱い！父ちゃんが立候補した理由

- 意見があるのに伝わり方・場所を知らない
- まちに住んでいるのに自分ごとと思えない
- 住民税を払っているのに使い道がわかりにくい

前回の投票率は42%

地域活動でたくさんの「どうせ」を聴いてきました

このままでは、何も変わらない...

だから 市民の対話でつくる「住民自治」の立川へ

- 富士見町4丁目在住
- 会社員、2児の父
- 元高校・中学校教員
- 福岡教育大学卒
- 立川市教育関係団体「チョコレートーナ」代表
- よみかき、ラジオ体操、ゴミ拾い
- 第4小学校PTA役員
- 立川市スポーツ推進委員

1 参加型予算

市民が「税金の使い道」を提案・投票する仕組み

2 無作為抽出

住民基本台帳から無作為に抽出公平に参加できる仕組み

まちに住む大人たちが課題を共有し、ともに考え、決断し、実行する。その姿を子どもたちに見せたい！「政治家」ではなく、ひとりの市民として皆さんと一緒に汗を流し、悩み、笑い、このまちで生きる議員になります。山本ひらくに4年間ください、政治をもっと身近に！！



無所属
山本ひらく
35歳

たかはた奈美の いきいき笑顔の街なみづくり

防災・街づくり

- 国・都と連携したインフラ整備で街を活性化
- 玉川上水駅の拠点化 ● 砂川地域エリアの整備
- 国立府中C~八王子IC間のスマートICから中央南北線
- 3・1・34の整備の早期実現 ● 地域商店街振興
- 地域を守る消防団の加入促進と支援充実
- 防災・減災、災害に強い街づくり ● 災害時の避難所でのプライバシーの確保、女性や子ども、妊産婦に配慮した避難所運営
- 女性に必要な防災倉庫の備蓄品整備 ● 全世代が手軽に情報を取得出来るシステムの構築・広報の充実
- 立川農業の振興と拡大で継続出来る立川農業へ
- 分煙環境の整備

教育・子育て・福祉

- 子育て環境整備・充実 ● 子育て相談強化
- 子供の予算増額 ● 教育施設老朽化対策
- 楽しく学べる学校施設の整備 ● 不登校や子供たちの体力向上への対策 ● 学校給食に地元野菜や食材の使用量増
- 図書館の利用環境の整備 ● 教職員の人的支援や教育環境整備の促進 ● 立川北部地域・砂川エリアを若い世代、子育てのしやすい街へ ● 高齢者の孤立を防ぐ街づくり
- 子どもから大人までが心身ともに健康でいられる街づくり
- 心身ともに健全な年代の市民を育むためのスポーツ環境や文化振興への取組 ● 市民の声に寄り添った地域の公園づくり ● 地域コミュニティ支援、地域力強化支援

暮らしの中の心配事を解消することが政治の役割だと考え、子供から大人まで生涯を通じ、安心して幸せな人生を歩めるよう、地域の皆さんの声をしっかりと受けとめ、現場をみて市政へ届ける

もっと笑顔で暮らせる住みよい立川

たかはた奈美 Profile

- 昭和46年6月20日生/A型/立川市柏町在住【家族】娘、息子
- 松陵高校、建築系専門学校卒業後、意匠設計事務所・工務店勤務 ● 市内小・中学校PTA本部役員、ホリテースクール、青少年健全育成委員、放課後子ども教室指導員等
- 平成25年~都議会議員秘書 ● 令和4年立川市議会議員選挙初当選
- 総務委員会副委員長、決算特別委員会副委員長、文教委員会委員、立川市都市計画審議会委員、野火止用水保全対策協議会委員、立川市がん条例策定PT、立川市野球協会副会長、立川リトルシニア野球協会会長、自民党東京都連支部幹事ほか

SNSで発信中!

- 財務大臣 片山さつき
- 参議院議員 朝日健太郎
- 参議院議員 生稲 晃子
- 参議院議員 鈴木 大地

たかはた奈美
なみ
自民党公認

対話から生まれる、次の立川へ。

立川生まれ、立川育ち。地域に根ざした視点で、もっと住みやすく、もっと誇れる立川へ。

市民の声を大切に、地域に根ざしたまちづくりに取り組みます。

重点政策

- 財源を生むまちづくり**
ロケ地活用や地域資源を活かし、立川に新たな財源を生み出します。
- 踏切渋滞対策と防災強化**
青梅線の踏切対策や防災機能強化を進め、安全なまちづくりに取り組みます。
- 教育環境の充実**
子どもたちの学びの機会を守り、教育格差や不登校支援にも取り組みます。
- 地域資源を活かしたにぎわい創出**
商店街やロケ地などの地域資源を活かし、人が集まる立川を目指します。
- 安全で安心なまちづくり**
見守り体制の強化により、安心して暮らせる地域をつくります。
- 農業振興と地産地消の推進**
地域農業を支え、地産地消を進めることで、農業の活性化と地域経済の発展を図ります。
- 医療・福祉・健康づくり**
子どもから高齢者まで、切れ目のない医療・福祉の充実と、健康づくりを推進します。
- 道路交通網と移動環境の改善**
道路整備や公共交通の充実により、運動・通学・通院しやすいまちをつくります。

【ごあいさつ】私は、立川で生まれ育ち、働いてきた経験を活かし、地域に根ざした市政を目指します。一人ひとりの声を耳にかけ、ともに考え、ともに行動することで、未来の子どもたちに誇れる立川をつくってまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

【プロフィール】立川市生まれ、立川市育ち。れんげ幼稚園、豊光保育園を経て、多摩川小学校、第八中学校、昭和第一学園高等学校を卒業。
これまでコンビニ、アパレルメーカーでの勤務を経て、臨床検査会社に正社員として勤務。
その後、立川市内の撮影スタジオにて撮影対応業務に携わり、地域資源を活かした仕事に従事。
また、衆議院議員小田原まさ事務所にて、ボランティアとして政治活動にも携わる。

【目指すまちの姿】
● 高齢者がいきいきと暮らせるまち
● 子どもたちの笑顔があふれるまち
● 働く世代が安心して暮らせるまち
● まちに活力とにぎわいがあるまち
● 災害に強く、安全で安心なまち

【想い】立川には、豊かな自然や文化、地域資源、そして多くの可能性があります。私は、市長の皆さまと対話を重ね、現場の声を大切にしながら、立川の未来を前に進めてまいります。もっと住みやすく、もっと誇れる立川へ。



うえばやし
上林たかや
自由民主党

住み続けたいまち立川を目指します! 安全安心なまちづくりの推進!

☆より心豊かなまち立川を実現。☆ 「笑顔(ほほえみ)に満ちた地域の拡充を推進」

やさしさで支えてまいります。まごころこめて。今後これからのこのような事柄等に取組みチャレンジ致します

立川を更により一層より良い方向に変(改革)変(改善)える。

※主な取組の事5本立て

- 安心した立川市運営の断行 ○ おもいやり豊かな市内対応の充実
- 立川市内内外各種関係機関団体とのより良い連携事業の推進
- 本市を中核市への格上げ事業の推進
- 協働なまちづくりの更なる進展を進める

- インターネット犯罪から市民を守るシステムの構築 ● 健康寿命を延ばす取組み
- 自治会支援の更なる推進 ● 職員の処遇改善含む介護支援の更なる推進
- 各種組織団体との連携による毎日の「見守り」強化などの施策を中心に頑張ります!

復活。よみがえる 松本あきひろ

「(まっちゃん)松本あきひろのがんばっている事情」
松本あきひろ!!
と引き続き覚えてください!

- 中央南北線南進踏切問題解消(富士見踏切の立体化推進、広地一号)
- 地域格差の問題について(焼川南北の地域間など)
- 民俗資料館のこと
- 地域間主要道路などの修繕支援
- 地域猫活動支援・地域環境の改善
- 自治会活動の支援施策の更なる推進
- 子育て・子育て教育・福祉や介護の支援の更なる推進 等々
- 西立川駅及びその周辺などについて
- 小中学校修繕支援等
- 自転車等交通安全の支援
- 地域防災支援施策の推進
- 地域防災支援施策の推進

全力尽くしてこれからも地域密着でがんばります!

より良く変える。

◎市内地域のより良きこと何でもお伺い致します。お声をお願いします。

あなた(市民)×私(松本あきひろ)より良き素晴らしい立川をつくり上げましょう。

4期目のチャレンジ。

立川市内の集合住宅(団地等)のリニューアルも引き続き推進します!

立川市内には様々な市営・都営の集合住宅が多数ありますが老朽化・エレベーターがないなどの諸問題があり高齢者をはじめ若い世代の住居が大変不便な思いをされておられます。そこで、「住み続けたいまち」を実現するための東京都と連携してエレベーター設置や建て替えについては迅速に検討するの再生の実施を図るよう積極的取り組みたいと存じます。



まっもと
松本あきひろ
53歳

長引く物価高騰・資材不足から暮らしを守る 命と尊厳を守る政治に!

交通不便の解消、移動手段の確保

生きづらい社会を 変えたい

だれもが生まれながらに、かけがえのない、尊厳存在です。介護の現場から市政に送り出して頂き3期12年。命と尊厳を守る政治の役割を追求してきました。

様々なご相談を頂く中で「自分が悪いと思っていた」「どこに相談してよいか分からなかった」等、制度の複雑さや「自己責任」のおしつけにより、孤独に困難を抱えている方が少なくありません。「制度や支援につながる」「なければつくる」等、困った時には安心して相談できる立川市に変えます。物価高騰と資材不足などの影響が深刻です。暮らしと営業を守るために全力をあげます。

プロフィール 国立生まれ。都立第五商業高校卒。家族の介護、障害のある方や高齢者の在宅介護、老人保健施設で働く。現在3期目。文教委員、環境建設委員、総務委員、厚生委員など歴任。

6月8日 市長に要請 1 立川市で電気代補助を 2 年金と生活保護基準の引き上げを国へ

酒井市政さえ 次々実現、さらに前へ!

○小中学校、認可保育園給食無償化 ○学童保育の増設

○制服や修学旅行、卒業アルバムなども無償化を、奨学金返済の補助を

○公契約条例の実現

さらなる支援で物価高騰に負けない賃上げ、商店への支援制度を

○介護人材確保を前進 ○就学前までの子ども国保料ゼロ

○国保料値下げ、福祉現場の待遇改善、ゴミ袋を支援、公共交通の充実・拡充

○GLP物流・データセンター計画の見直し、意見書採択など審議中 ○「ゼロ・カーボンシティ宣言」可決 ○「核兵器廃絶平和都市宣言」可決

自然環境を大切にしたい砂川地域のまちづくり PFAS対策、横田基地オスプレイ配備撤回を

憲法生かした平和外交を 日本共産党は反戦平和を掲げて104年



若木さなえ 日本共産党

わかき

ひとりにしない 支え合うまち

- 誰もが安心して暮らせるまちに
子どもの権利が守られ、子ども、若者の笑顔が輝くまちに
脱原発! 再生可能エネルギーと蓄電池で、エネルギー地産地消のまちに
食へることは生きること食の安全が守られるまちに
ジェンダー主流化 性暴力根絶! 女性が暮らしやすいまちに
多様な地域のコミュニティで支え合う減災のまちに
情報公開の徹底で市民による市民のためのまちに
平和憲法を大切に、違いを認め合い、差別や分断のないまちに

- 市内の公園のかまどベンチの点検・利用・表示 ●玉川上水駅下アンダーパスの自転車道と歩行者道の分離 ●七中の体育館建て替えに際し、太陽光パネルの設置 ●生ごみしたい肥化モデル事業を戸建て住宅に拡充 ●学校給食の献立表に白衣洗濯時の香害への配慮を求めるコメントが継続的に掲載 ●ヤングケアラーの相談窓口の設置 ●砂川学習館で砂川闘争に関する実物展示の継続 ●「包括的性教育」という文言が学校教育指針に明記 ●困難を抱える女性への支援相談窓口がH.P.でわかりやすく表示

1971山口県徳山市(現・周南市)生まれ ●89下関市立下関商業高校卒。地元銀行入行 ●93-94韓国に語学留学。延世大学語学堂、梨花女子大学語学堂に在籍 ●2002産能短期大学卒 ●09生活クラブ生活協同組合に加入。食の安全、環境にやさしい生活に自覚 ●21年に再生可能エネルギーの割合を高める意見書提出を求める陳情(陳情代表者) ●22立川市議会議員初当選 ●予算特別委員会、環境建設委員会、環境まちづくり委員会の副委員長 ●泉町在住 ●趣味:映画鑑賞、読書、韓国ドラマの観賞

戦争状態にある世界の中で「政治によって生活が大きく影響を受けること」を強く実感します。身近な生活の場である立川の市政を、生活者の視点でしっかりとチェック、提案してまいります。誰のことも見過ごさない、共に支え合うまちをめざし、2期目に挑戦します。

応援します! 大河原まさこ 元衆議院議員 武野大策 元たけし反戦塾 天笠啓祐 ジャーナリスト 磯崎志保子 多摩市生活クラブ生活協同組合理事長



あべみさこ 立川・生活者ネットワーク

権藤 よしつぐ プロフィール

<経歴> 1974年3月13日生まれ ●青山学院大学経済学部経済学科卒業 ●株式会社テンソー(現テンソーソリューション) ●株式会社埼玉西武ライオンズ 事業部マネージャー ●東京都議会議員(現立川市長) 酒井大史秘書 ●衆議院議員(とうけい秘書) ●衆議院議員秘書を経て立川市政対策委員へ

<趣味> プロ野球観戦、食べ歩き、温泉めぐり、サウナ、動物好き(モルモット)

わたしたちも応援しています

吉村 洋文 日本維新の会 代表 藤田 文武 日本維新の会 共同代表

身を切る改革・行財政改革の公約

- 1 定数2名削減 立川市議会議員の現在の定数28名を26名に
2 議員自ら身を切る改革を 報酬の10%を被災地などに寄付
3 行財政改革で「未来への投資」へ

Table with 3 columns: 利便性の向上, 安心のある暮らし, 地域の魅力づくり. Each column contains specific policy points.



権藤よしつぐ 日本維新の会公認

ごんどう

市政に再始動! 木原ひろしが 取り組む重点施策

- 子ども・学び・文化 ●第五中学校の着実な建替えに取り組みます ●市民の皆様の文化芸術の発信の場の確保に取り組みます
環境・安全 ●玉川上水の緑の保全・適正管理に取り組みます ●雨水対策として空堀川上流雨水幹線整備の工事着手に取り組みます ●喫煙者とは非喫煙者との共存を目指す施策作りに取り組みます
福祉・保健 ●不妊治療における立川市独自の補助制度の拡充に取り組みます ●在宅医療・介護連携・見守り活動の推進に取り組みます

木原ひろしプロフィール ●生年月日 昭和50年11月2日生まれ ●学歴 東海大学菅生高等学校卒業 明星大学日本文化学部言語文化学科卒業 ●家族 妻、長男、次男、三男、猫 4人家族 ●趣味 登山、キャンプ、釣り全般(主に鮎釣り・渓流・ルアー全般)、読書、映画鑑賞、ジョギング、散歩 ●尊敬する人物 土方歳三 ●好きな言葉 朝に道を聞かば、夕べに死すとも可なり(論語)

行政経営・コミュニティ ●行政サービスの品質の向上と窓口業務の効率化を図るためのさらなるDX推進に取り組みます ●行政手続きにおける各種申請のオンライン化と簡略化の徹底に取り組みます ●自治会・自治会連合会の支援充実に取り組みます

略歴 ●立川市議会副議長 ●立川市議会議長を歴任 ●立川市野球協会会長 ●立川市少年野球連盟会長 ●自由民主党三多摩支部連合会 青年部第22代部長 ●立川市消防団第5分団所属(平成29年度分団長) ●元立川双葉幼稚園父母会長



木原ひろし 自民党公認

動かすぞ! 維新が! 日本を! 立川を!

Advertisement for Naoka Yama Hitomi. Includes sections for 'まちづくり' (City Building), '暮らし' (Living), and '実現しました' (Achievements). Lists various local projects and accomplishments.



なかやま ひとみ 自民党公認

なかやま

「せっせ」と働く! 行動力! 実現力No.1! 瀬のぶひろ

Advertisement for Seino Hirohiko. Features a list of achievements and goals, such as '一人のお母さんの切実な声を実現! ミストシャワーを設置!' and '河川の増水を残堀川に河川監視カメラ設置を推進!'.



瀬のぶひろ 公明党公認

古い政治を、終わらせる。

立川市民の声をカタチにする いつも笑顔な2児のパパ

社員に給料を渡すたび、悔しさで胸が締めつけられます。
「なぜ、これほどまでに手取りが削られるのか」と。
その裏で古い政治と利権が、税金も子どもの未来も食べ物にしてみました。
私には4歳と1歳の娘がいます。娘たちが成人する頃、日本は戦後100年。
「失われた50年」と語られる国に、絶対にしたくない。
だから政党の言いなりではなく、あなたの声だけを背負って立ちます。
昨年の都議選でも、先日の衆院選でも、私はこの2本柱を一貫して訴え続けてきました。

- ① 公会計で立川の財政を「見える化」
- ② ITで行政を「見える化&効率化」

IT経営者の現場感と財政の知見、両輪を持つ人材は決して多くはありません。
立川が変われば東京が、東京が変われば日本が変わります。
古い政治を終わらせるのは、あなた一票です。

やた一久 略歴 神奈川県秦野市出身・昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業・中小IT企業経営
立川市富士見町一丁目 在住 立川青年会議所 所属



35歳 無所属
やた一久
かずひさ

将来不安ゼロの立川へ、一歩ずつ。

若者・子育て・教育

- ・若者会議の推進
- ・子どもの学習支援の拡充
- ・ヤングケアラー支援の強化
- ・発達障害児への支援充実

福祉・暮らし

- ・高齢者の孤立対策や通院支援
- ・移動支援や交通環境の向上
- ・地域の居場所作りの推進
- ・居住支援の拡充

環境・防災・まちづくり

- ・生ごみたい肥化事業の拡充
- ・根川緑道や玉川上水の水環境保全
- ・学校へ手押しポンプ設置等防災強化
- ・PFAS対策や地下水保全の推進
- ・気候変動対策の強化

平和・歴史・共生

- ・史跡や文化財の保全と活用
- ・平和学習や平和事業の推進
- ・障がいの有無に関わらず暮らしやすい地域づくり
- ・外国籍市民への日本語学習の支援

物価高と猛暑に対抗する 緊急提言

- ✓ 高齢者や低所得世帯への省エネエアコン導入支援
- ✓ 学校の断熱化など猛暑対策や避難所機能の強化
- ✓ 低所得者・若者・子育て世帯への住まいの支援を推進
- ✓ フードバンクやシェアリングサービスの拡充で食の支援
- ✓ 地域での資源循環や脱プラスチックの推進

私たちが応援します

- 大沢ゆたか (元立川市議会議員)
- 宇都宮健児 (日本弁護士会元会長)
- 漢人あきこ (東京都議会議員)
- 島田清作 (元立川市議会議員)
- 加藤みどり (立川在陣会)
- 佐藤鞠彦 (衆議院立川支部会議員)

プロフィール

- 1990年 武蔵村山市で生まれ、稲城市育ち ●2009年 立川高校 卒業
- 2014年 一橋大学社会学部 卒業 ●外資系コンサルティング会社に就職
- 2018年 立川市議会議員選挙に初当選 ●厚生委員会 委員長 ●保護司
- ★趣味:歴史、読書、映画鑑賞、登山、旅行、街歩き

各種情報発信中!



緑の党グリーンズジャパン
山本ようすけ
35歳

3児のパパ 子育て現役世代 夢が叶う立川市

おくざわゆうや 9つの実現政策

- 24時間365日対応可能な医療体制の整備(ナイトドクター)
- 東京都ベビーシッター一時預かり保育の実現
- 経済の活性化(商店街、スタートアップ、事業者支援)
- ヘルパー不足改善(ヘルパーさんの体験会実施)
- 立川の歴史文化伝統の継承(お神輿やお囃子など)
- 地元スポーツとあらゆる競技団体の応援
- 生理用ナプキンと妊娠検査薬、おむつ回収ボックス設置(行政施設)
- 産後ママの応援(情報発信など)
- 自治会(町内会)の加入率アップ(行政からのPRなど)



おくざわ
ゆうや

物価高対策に全力!

対策1 全市民に4000円の給付を実現! 東京アプリ1万1000円分ポイント 都議会公明党の要望で実現!
対策2 一人あたり2万円の子育て応援手当支給!

私たちが応援しています

- 公明党代表 竹谷とし子
- 公明党東京都本部 副代表 川村 雄大
- 高松町南自治会 元会長 石川 善朗
- 立川市建設業協会 元副会長 白木 辰治
- 松聯会・高松町南自治会 相談役 山本 保
- 立川市歯科医師会 会長 片岡 滋

すぐゆく、ゆきひで! 実績No.1!

伊藤ゆきひでの立川未来ビジョン

立川市の未来のためにお約束します!

- 「皆さまの声」を実現!
- 放課後子ども教室を全市小中学校に導入!
- 競輪場西側に市民公園を整備! 特定避難所にも指定
- 市役所にワンストップ窓口「おくやみコーナー」を設置し遺族の負担を軽減!

「いのちを守る立川」に挑戦!

- 転落事故ゼロ! JRや西武線の各駅にホームドア設置を促進
- 孤立させない! 最新の見守りシステム導入で老老介護の不安解消

「住みつけたい立川」に挑戦!

- 昭和記念公園を「私の庭」に! 市民の優待パスポート制度を創設
- 「知の拠点」を増やす! 図書館新設や移動図書館で本との出会いを拡大

プロフィール

- 昭和35年11月29日生まれ 千葉県いすみ市(旧大原町)出身 ●創価高校、創価大学 法学部卒業 ●防災士 ●埼玉西バナホーム、共立医療秘書専門学校に約14年勤務
- 平成10年、立川市議会議員に初当選、現在7期28年 ●市議会において、議長、副議長、監査委員、文教委員長、環境建設委員長、議会運営委員長を歴任 ●家族/妻と一男二女 ●尊敬する人/周恩来 ●長所/冷静、誠実 ●趣味/スポーツ観戦、小旅行



いとう
伊藤ゆきひで
公明党公認

文化と働く人を大切にする ジェンダー平等の立川へ

物価高騰から平和・暮らし守りぬく!

憲法9条改憲に 立川からNO!

母・永元すま子のあとを継ぎ、議会へ送り出していたら4年。人々の暮らしに寄り添い、酒井市政さえ市民のねがい 次々実現、さらに前へ!

- 小中学校、認可保育園給食無償化
- 子ども食堂への支援を強化
- 制服や修学旅行、卒業アルバムなども無償化を、地域図書館の充実を
- 公契約条例の実現
- 庁舎の女性用ロッカー購入
- さらなる支援で物価高騰に負けない食上げ、商店リニューアル助成制度を
- 補聴器購入の助成・拡充
- 就学前までの子ども国保料ゼロ
- さらなる支援の拡充、福祉現場の待遇改善、女性支援の専門家増やす
- 「核兵器廃絶平和都市宣言」可決
- パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度
- 包括的性教育の推進、在日米軍の性暴力根絶を、PFAS対策もつと



ながもと
永元きよこ
日本共産党

安全・安心・安穏なまち、立川へ

そばにいます! あなたの太郎です!!

- 環境・産業で安全なまち
 - 貴重な水と緑の大回廊を市民と推進
 - 立3・1・34号線の南進協議を推進
 - コトリンクの有効活用から南口の回遊性を推進
- 教育・地域力で安心なまち
 - 放課後の子どもたちの居場所づくり拡充を推進
 - 市民が協力しやすいフードロス対策を推進
 - 立川駅周辺の環境改善を地域と推進
- 医療・福祉で安穏なまち
 - 疾病・災害時の緊急医療体制の推進
 - 高齢者の終活支援を推進
 - ケアラー支援条例の制定を推進



いとう
頭山太郎

守ろう！立川市を。

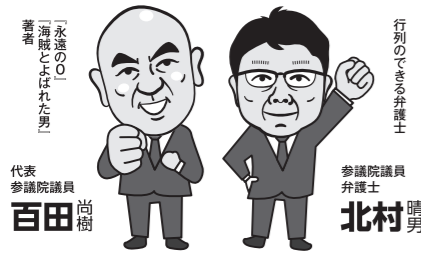
富田いたるってどんな人？

母親の介護と LGBT当事者の経験 庶民の暮らしを守りたい

1964年生まれ。大分県別府市出身。高校時代はラグビー部に所属。早稲田大学第二文学部中退後、雑誌編集者を経てフリーランスのライター・編集者に。同居していた母親の介護やLGBT当事者としての経験を通じて、庶民の生活の当たり前を守る重要さを実感。立川市で仕事をしながらこの街の魅力を知り、立川市政への挑戦を決意。

富田いたる 公式サイト SNS/動画で情報発信中!

富田いたるさんに投票してください



守ろう！市政 守ろう！生活 守ろう！未来 奨学金肩代わりで 若者の未来に希望を 働きたい人が希望通りに 働ける環境を 有事に大切な役割を負う 立川をもっと安全に



富田いたる

とみた 日本保守党 公認

子育てと働く声を、立川へ 最新少34才 共働き世代3児の母(第4子妊娠中) 自民党

暮らしの声を、ちゃんと届く力へ。

わたしは、立川で生きる皆さんの毎日に寄り添います。

綺麗ごとだけでは、 子育ても、仕事も、暮らしも回らない。 だからこそ私は、 「現場の声」が届く立川にしたい。 母として、経営者として、 生活する側の視線を大切に、 立川の未来に、 全力で取り組みます。



羽賀みずき

はが

子育て世代に優しい街へ

- 保育・教育の充実
- 子育ての負担を減らす支援の拡充
- 安心して産み育てられる環境づくり

取り組み例: 待機児童ゼロの推進、学校・保育園の環境整備、子育て世帯への経済的支援の充実 など

働く世代が輝ける街へ

- 中小企業・個人事業主の応援
- 女性が活躍できる環境づくり
- 仕事と家庭の両立支援

取り組み例: 事業者の負担軽減・相談体制の強化、多様な働き方の支援、スキルアップや企業支援 など

地球の繁がりを大切に街へ

- 地域活動・団体のサポート
- 安心・安全な暮らしの実現
- 世代を超えた交流の促進

取り組み例: 自治会・町会活動の支援、防災・防犯対策の強化、地域交流イベントの充実 など

現場の声が届く街へ

- 建設業をはじめとする現場の支援
- インフラ整備の推進
- 災害に強く、安心できる街づくり

取り組み例: 建設業の担い手確保・育成支援、道路・公園・公共施設の整備、災害対策の強化 など

羽賀みずきの4つの約束

皆さんの声を聞かせて下さい

地域のこと、子育てのこと、仕事のこと... どんないざななでも大丈夫です。一緒に、より良い立川をつくります！

mizuki.habataku@gmail.com @mizuki_haga19 QRコードより追加宜しくお願いします

最新の活動はSNSで発信中!

物価高騰から平和と暮らし、まもりぬく 子育て・商店の声届ける

ナフサショックに負けない商店街を

誰もがお願いいっぱいになれる社会へ

市民のみなさんに市政に送っていただいたから3期12年。自らの飲食店経営の経験を活かし、商店や中小企業の声を届け続けてきました。商店街の装飾灯電気代の全額補助や、市独自の家賃補助などを実現することができました。

また、公園の草刈りの回数を増やすことや、遊具充実、すべての学習館へのWi-Fi設置、立川市でみ分アプリなど「かゆいとこに手が届く政策」を実現してきました。今後も、市民のみなさんと一緒に、斬新で画期的なアイデアを提案し、共に希望ある政治に変えていきます。

酒井市政ささえ市民のわが家 次々実現、さらに前へ!

- 小中学校、認可保育園給食無償化
- 子ども食堂への支援を強化
- 制服や修学旅行、卒業アルバムなども無償化を、奨学金返済支援制度を
- 公契約条例の実現
- 商店街装飾灯の電気代全額補助
- さらなる支援で物価高騰に負けない魚上げ、商店リニューアル助成制度を

福祉生活応援: 福祉現場の待遇改善、孤独死ふせく専門家による訪問、本気のカラス対策

安全で住みよい立川市: がん対策を進める「がん条例」可決、「ゼロ・カーボンシティ宣言」可決、「核兵器廃絶平和都市宣言」可決、西国立駅西側に臨時改札口設置を！羽衣町分断の立3・30号線には反対

2児の父、中町さとしプロフィール: 立川市生まれ。三小、三中、西東京調理師専門学校卒業。立川駅南口の商店街での飲食店経営を経て立川市議3期。趣味: 食べ歩き、スケートボード、登山、犬、猫、井戸端会議も大好きです!

子どもたちに平和な未来を 日本共産党は反戦平和掲げて104年

6月8日 市長に要請 ①立川市で電気代補助を ②年金と生活保護基準の引き上げを国へ



中町なかまち

なかまち 日本共産党

立川を元気に!!

立川市柏町で整体院を開業して9年。日々、地域の方の体と生活の悩みに向き合ってきました。そんな中で強く感じるのは、「普通に暮らすだけで不健康になる社会」に、今多くの人が苦しんでいることです。体の不調の背景には、年齢や病気の他に、姿勢生活習慣・働き方・地域環境など、日常の積み重ねが深く関わっています。この川に住む人々をもっと元気にしたい。この願いを叶えるには、地域全体の暮らしに関わる市政にも取り組んでいくことが必要だと考え、取り組んで行こうと、市民の声を丁寧に聞き取りました。一人ひとりが本来持っている力を発揮し、健康で暮らしやすく安心して暮らせる街づくりを行って参ります。

私たちが応援しています!! 医師 無所属連合代表 うつみさとし 歯科医師 日本共産党 吉野としあき 日野市議会議員 池田としえ 小金井市議会議員 藤川賢治

交通・買物不便の解消 「買い物や通院がしやすい交通手段の確保」を進めます。 運転手待遇の改善 予約制の乗合タクシーの活用 移動販売の拡充

新型コロナワクチンの実態周知 「健康政策や税金の検証と情報周知」を進めます。 コロナワクチンの被害の検証 市民にわかりやすい情報公開と周知

データセンターの土地利用規制 「データセンターが建つ前のルール作り」を進めます。 土地利用ルール整備 住民説明の義務化 環境影響の事前検証など

子どもの未来のために 「子どもの居場所づくりと給食の質の向上」を進めます。 勉強・交流ができる「地域の居場所」作り 安全な有機食材などの導入

わたるのやま 35歳 無所属

重点政策

- 1 がん条例の推進
- 2 陸上競技場改修
- 3 サッカー場整備
- 4 障害者施策推進
- 5 AI活用市役所
- 6 闇バイト対策
- 7 子育て負担軽減
- 8 南武線高架化
- 9 中央線ホームドア
- 10 歯科口腔ケア
- 11 ペット殺処分ゼロ

EGUCHI GENKI PROFILE

江口元気の主な実績

- ① 1981年6月17日生まれ・45歳
- ① 明星小学校卒
- ① 聖望学園卒・甲子園出場
- ① 慶應義塾大学卒・体育会野球部
- ① コスモ石油株式会社・営業マン
- ① 松下政経塾・第32期生
- ① 立川市議会議員3期
- ① 2児のパパ子育て奮闘中!
- ① フルマソン3時間47分26秒
- ① 立川市軟式野球連盟会長
- ① 立川市サッカー協会顧問
- ① 小中学校給食無償化の実現
- ① 高校生医療費助成制度(自己負担なし)
- ① 練成館の保存決定
- ① 低学年児童向けGPS端末購入助成
- ① 障害福祉・支給決定基準の公開
- ① 電子図書館の導入
- ① 訪問型産後ケア事業の実現
- ① 使用済みおむつの保育園での処分
- ① 立川駅南口公衆トイレの改修
- ① 子どもショートステイ7泊以上実現
- ① 矢川の水量調査年2回実現
- ① 泉体育館冷房設置・泉グランド水平ネット

推薦人: 自由民主党総裁 高市早苗、参議院議員 朝日健太郎、参議院議員 鈴木大地、自民党立川総支部羽衣町地区長 吉田正彦、参議院議員 生稲晃子、参議院議員 市川敏夫、自民党立川総支部片岡地区長 江口信男



江口元気

自由民主党公認 えぐち げんき

小さな声から未来をつくる

実現 ネットで予約&支払いが完結! 産後ケア事業の充実! 必要ときに、誰もが利用できる産後ケアへ

私たちが応援しています (候補者) 公明党代表 竹谷とし子 公明党常任顧問 山口 那津男 公明党東京都本部 副代表 川村 雄大 公明党都議会議員 高田 清久 東洋システム(株) 代表取締役社長 飯田 哲郎 立川市歯科医師会 会長 片岡 滋 OhanaSTEP 代表 今津 綾子

かどくらの正子の挑戦! 立川市の未来のためにお約束します! 交通不便解消に取り組みます! バス減便などで移動に不安を抱える声が届く中、通院や買い物など日常を支える地域交通の構築を目指します。 元気に暮らせる予防医療に取り組みます! 安心して元気に暮らせる予防医療に取り組みます。認知症予防やフレイル予防に力を入れ、元気に暮らせる期間、いわゆる「健康寿命」の延伸に取り組みます。 多世代が利用できる公園づくりに取り組みます! ボール遊びができる公園を増やし、健康器具の設置を進め多世代で集える公園づくりに取り組みます。

プロフィール: 昭和36年2月14日 新潟県佐渡市生まれ。昭和56年3月 白梅短期大学卒。昭和56年 国立立川大学保育園に就職(13年間勤務)。平成26年立川市議会議員に初当選から3期務める。市議会において、監査委員、第5次基本構想審査特別委員会委員長、総務委員長、予算特別委員長等を歴任。立川市議会公明党副幹事長、公明党立川総支部市民運動部長。家族構成: 夫・息子2人。座右の銘: 誠心誠意



かどくらの正子

かどくらの正子 公明党公認

住民参加のまちづくりに全力!

もっと住み良く、もっと楽しくなるまちへ、地域特性に相応しい、土地利用計画がまちづくりへの住民参加のしくみづくりを!

これまで5期20年間、地域密着で皆様の声を聞き、安心して暮らせる地域づくりに取り組んで参りました。市民の健康に関わるがん対策や、移動が困難になった高齢者の皆様の声など、切実な思いを請願として受け取り、議員立法による「がん条例」の制定や、高齢者の移動手段の確保に力を注いで参りました。これからは世代を超えた幅広い声を聞き、寄り添い支え合うまち立川を築いて参ります。皆様の貴重な一票をお託しください。

一人ひとりに寄り添う力! 小さな声から未来をつくる!
福島正美の挑戦! 立川未来ビジョン
立川市の未来のためにお約束します!

子育てし易さNo.1のまち立川!

- 子育てにおけるDX化の推進
- 子どもの発達に応じた校内サポートと相談支援体制の充実
- 学校の安全対策を強化し、安心して教育に励める環境づくり

公共空間を活かした憩いのまち立川!

- 若者から高齢者まで安心・快適に歩ける歩行者空間の創出
- 回遊性を高める南口歩行者デッキの整備拡充
- 公園施設等を活用したまちの賑わいづくり

寄り添い、支え合うまち立川!

- 市民が健康に生きるための立川市「がん条例」の制定
- 移動困難となった高齢者を救済するぐるりんバス錦町ルートの再編
- 重度障がい者の就労支援を拡充

私たちが応援しています
 公明党代表 竹谷とし子
 公明党東京都本部 副代表 川村 雄大
 東京立川ライオンズクラブ前会長 福島正美株式会社 代表取締役 田畑 隆
 東京都行政書士会 権利擁護推進委員会委員長 大瀧一彦
 店舗流通サービス株式会社 代表取締役 高野 健幹
 立川南口いちはり商店街 振興組合 理事長 長井 琢英
 立川南口いちはり商店街 IT交流協会 会長 飯田 哲郎
 立川市歯科医師会 会長 片岡 滋

昭和35年6月12日 立川市生まれ ◆立川三小、立川三中出身
 ◆創価大学法学部卒 ◆立川文化芸術振興議員連盟顧問
 ◆立川市南武線連立候補立候補者連盟前会長 立川市議会第57代議長
 現在第60代立川市議会議員 ◆防災士



福島正美

公明党公認

枝アート作家 車いすの箱石強 無所属63歳新人 楽しく夢努力の実る町

議員報酬30%減、定数20名 政務活動費の廃止。

市の借金を減らし、利子払いを減らして、市民支援等の政策へ、立川市独自の制度なども含み創設や拡充。ふるさと納税を活用し、地場産業の拡充をし、財政確保。

立川市内の剪定枝を使ったアート活動を通じて、障害者の手取りを増やす、働ける、社会貢献、世代を超えた交流、体験の場、等の拡充。インクルーシブのおもちゃ美術館・アート美術館・アート工場の創設。障害者や市民の方たちの手作り品などの販売場所の拡充をすすめてまいります。

酒井大史 立川市長がおっしゃる様に枝製品も付加価値が付けられるように努力しています。

公園清掃を通じて、雨水を利用したミニ小川、小水力発電の設置、お花を自然豊かな立川市。種をついたタバコのボイ捨てが花壇にありました。防犯カメラの一時貸出制度のお願いをしています。

私も応援します。軽度のLD障害者。立川市内から出た剪定枝で作ったキーホルダーに焦がしペンでイラストを描いています。枝アート活動がいろいろなかある方たちの収入の一つになることを願っています。

二級建築士。立川高校定時制卒業、障害者の働くハンドメイド・喫茶たんばば創設、障害児のデイグループ事業テイクオフ創設、NPO法人みんなの広場(福祉事業所)創設。現職立川市内の剪定枝アートの会代表(枝アート作家)、立川市清掃美化協力委員会グループ自然代表



箱石つよし

いのちを守る!! 市民の暮らしのために!!

基本政策

生きつらさを理解し、支えあえる地域をめざして

- 生活圏域 6ヶ所ごとに子育て・介護の充実
- ピアサポーター育成による「がんカフェ」設置
- 市民協働・住民自治を進めるための学習館機能の充実
- 在宅避難のわかりやすい防災マニュアル(トイレ等)
- 農福連携

子ども・若者の「生き生き」応援

- 不登校ひきこもり支援
- 子ども救済のオンブズパーソン制度の導入
- 冒険遊び場の開設
- 公共施設を活用したサードプレイス(居場所)の充実
- 若者の相談窓口設置
- 発達支援サポーター育成による体制整備

超高齢社会で元気に暮らすために

- 医療・介護・住まいの連携
- 認知症対策
- 孤独死ゼロを目指す
- ゼロ次予防
- 免許返納後の対策(自転車ヘルムール周知含む)

ゼロカーボンシティで持続可能なまちづくり

- 脱プラ宣言
- 公共施設への給水スポット設置
- エネルギー・食の地産地消
- 地下水PFAS汚染問題の取組
- 環境教育(SDGs)の推進
- 緑の育成・保全対策

私たちが応援します!

年をとっても地域の居場所を楽しみ隊 立川市長 酒井 大史
 高橋 和子(柴崎町女性企業お弁当屋さん) 元衆議院議員 大河原まさこ
 稲垣 幸子(上砂町在住) 参議院議員 辻元 きよみ

https://inahashiyumiko.jp/



いなはし ゆみこ

立憲民主党 公認

急激な物価高騰もう黙っていられない! 市民の暮らしの現状!

本気で! がっつり立川 市民の力に!

唯一無二の現場実績!! 32年市民の胃袋を満たしつつ、カウンター越しに市民の相談を対面で接して来た 商店主だからこそ分かる市民の声!

◎私は32年間、毎日が「市民相談」でした。役所の窓口には届かない市民の皆さんの、リアルな「生活現場の声」を一番聞いて知っている私です。今の生活現状を「がっつり市民の皆さんの声」を議会へ届けます。

汗を流す中小企業と個人事業主代弁者として、机上の空論ではなく、毎日お客様と接し原材料の高騰や人手不足と戦って生き抜いて来た 視点で中小企業と個人事業主達を本当の意味で元気にする!

◎補助金の申請手続きが複雑すぎる。街の個人店への支援が届いていない。机の上の理屈ではなく、実際に街の経済と雇用を回し、守り続けて来た視点で 地域経済と商店街の活性化対策を実行します。

残念ながら課題は沢山あります。生まれも育ちも立川市「がっつり全力」でやらせて頂きます!



滝田 勇

無所属 56歳

長引く物価高騰・イラン情勢による資材不足から 平和と暮らし、守りぬく 憲法9条まもり、格差と貧困なくす政治を

酒井市政さえも市民のわが! 次々実現、さらに前へ!

平和が原点。

○小中学校、認可保育園給食無償化

○学童保育の増設

○制服や修学旅行、卒業アルバムなども無償化を、奨学金返済の補助を

○公契約条例の実現

○商店街装飾灯の電気代全額補助

○さらなる支援で物価高騰に負けない「賃上げ、商店リニューアル助成制度」を

○補聴器購入の助成・拡充

○就学前までの子ども国保料ゼロ

○さらなる支援の拡充と、国保料値下げ

○福祉現場の待遇改善、ゴミ袋を支援

○がん対策を進める「がん条例」可決

○「ゼロ・カーボンシティ宣言」可決

○「核兵器廃絶平和都市宣言」可決

○交通不便解消、環境重視のまちづくり

○米車横田基地オスプレイ配備撤回を

立川から高市政権 NO の声を

日本共産党は反戦平和掲げて104年

6月8日 市長に要請

① 立川市で電気代補助を ② 年金と生活保護基準の引き上げを国へ



浅川 修一

あさかわ しゅんいち 日本共産党

地元・立川を 守る!

イラストレーター 訪問美容師 だから 聞く力と尽くす心が有ります

ことぶきは立川市立 4小 1中卒業生です 現在は錦町で子育て中 聞くこと学ぶことを大切にしています

43歳

保守派の無所属です

- 1 子供と地域のつながりを守る 困ったらすぐに助けを求められる仕組み作りをします
 - 2 子供たちを性被害から守る 心と体の守り方や性教育の見直し ぐるりんバス増便などで夕方以降は1人歩きをさせない
 - 3 地元の中小企業や飲食店を守る 立川のお店限定クーポンなどで地元店を守る
 - 4 ペットと一緒に避難! 命を守る 動物病院などと連携し市内の避難所マップを作成しています
 - 5 日本のルールを理解して 守ってもらえる仕組み作り 外国語のごみカレンダー政策など文化摩擦を軽減します
- 都営住宅・母子家庭で育ち高校を卒業後に美容複合サロンを9年間経営、経営の傍ら専門学校に4年間通い、令和元年に美容師免許を取得。娘と政治を学び今年の衆議院選挙に出馬。選挙中、政治は特別な人ではなく一般の市民が参加し声を届けることの重要性を強く感じました! 無所属だからこそ、しかりみにとらわれず市民の声を届けるため全力で働きます!!



無所属 一ノ江 玲子

1人にしない立川を。

あなたの声が未来の立川をつくれます。



ふじのかなえ

無所属 37歳

現場の声を、市政へ。

これまで、現場で取り組んできたこと

- 子ども食堂の運営
子どもたちの「安心できる居場所」に。
- 自立準備ホームの活動
若者たちの新しい一歩を応援。
- 受刑者の就労支援
立ち直りを支え、誰もがやり直せる社会へ。
- シングルマザー支援
頑張るお母さんの味方です。

やりたいこと

- ① 市民の声が届く立川へ
- ② 消防団・地域防災を守る
- ③ 農家と畑を未来へ残す
- ④ 孤立を防ぐ地域づくり
- ⑤ 子育て世代を支える

机の上ではなく、現場で見て、聞いて、動く。



そんな市議会議員を目指します。

一緒に、よりよい立川をつくりましょう!

2期目へ挑戦!! 立川から平和な未来へ希望をつなぐ。



原ゆき

立憲民主党公認 38歳

私はこの4年間で、多くの子ども施策を実現につなげてきました。教員としての経験を原点に、子どもたちが豊かに育つことが、未来に希望をつなぐことだと考えています。これからも、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる立川を、皆さまとともにつくっていきます。憲法の理念を大切に、平和を守り、教育や福祉、暮らしを支える政治をさらに前に進めます。

平和・環境	福祉・くらし	子ども・教育
憲法の理念を大切に、平和を地域から守る	あらゆる差別をなくし安心して暮らせる相談支援	一時預かり支援の拡充
再生可能エネルギーの推進	障がい福祉サービスの拡充	子どもの権利を守るオンブズパーソン設置
PFASへの対応、水と環境の安全を守る	地域内公共交通の充実(移動に困らないまちへ)	「地域で共に育つ」インクルーシブ教育の推進

いのちと人権を守る市政の実現。原ゆき4年間の実績

- 子育て負担軽減
 - 保育料負担の軽減
 - 学童の夏休み昼食提供
 - 学校連絡のオンライン化
- 子どもの学びを支援
 - 学校ICT支援員を配置
 - インクルーシブ教育支援員を導入
 - 子どもの学びを支援する学校支援員の配置増
- 安心して暮らせる支援を前進
 - 産後ケア拡充・利用者負担軽減
 - 医療的ケア児の受け入れ整備
 - ベビースイッチ利用支援を推進
- 多様性と命を守る取り組み
 - パートナーシップ・ファミリーシップ制度導入
 - 議員提案によるがん条例制定に参画
 - 乳幼児から高齢者まで安心できる避難所づくり

私たちが全力で応援します! 水岡俊一 立憲民主党代表・参議院議員 大河原まさこ 元衆議院議員

元小学校教員 2児の母 【プロフィール】1987年立川生まれ立川育ち/見影橋保育園/若葉小学校/立川第九中学校/錦城高校/都留文科大学卒/小学校教員(9年間)/国会議員秘書/立川市議会議員1期/家族は夫、子2人と若葉町在住

立川の未来を守る!現場で動く!

6つの取り組み

- ① スポーツの力で豊かなまちへ
スポーツをコミュニティとして教育と福祉の環境づくり!
- ② 子どもたちの健康な体と人間形成
スポーツで「生きる力」を育み未来の立川を支える街づくり!
- ③ チルドレンファースト
都は10年ぶり出生数増加!安心して子育てができる立川へ。
- ④ 誰もが挑戦できるまちに!
環境により、挑戦の機会に差。「挑戦できる」社会づくり!
- ⑤ 福祉と地域コミュニティ
老若男女、障がいの有無に関係なく福祉環境の向上!
- ⑥ 市と都をつなぐ架け橋
小池都知事や伊藤大輔都議と強固な連携で更なる立川の発展を!

元フットサル日本代表 ひやま昇吾の『挑戦と熱い決意!』

環境に左右されず、意欲があれば誰もが挑戦できる立川をつくりたい。これが政治を志した一番の理由です。

私たちが応援しています! **小池百合子** 平成3年(1991)年9月生まれ 茨城県出身・駒澤大学経済学部卒業 現在、立川アスレティックFCに所属
伊藤大輔 ゴルキーパー元フットサル日本代表 サッカー・フットサル共に全国大会優勝の経験を持つ。日本サッカー協会公認C級コーチライセンス保持者。



ひやま昇吾

都民ファーストの会公認 34歳

参政党

- ① 子ども・子育て世帯の孤立を防ぐ居場所づくり
子育て世帯の孤立・孤独が課題となっています。不登校や発達特性を持つ子どもを食め、立川市の子どもたちが安心して過ごせる居場所をもっと増やし、誰もが自分らしく楽しく成長できる環境づくりを進めます。
- ② 学校給食の充実と食育の推進
給食無償化が歓迎される一方で、物価上昇の影響により、子供の成長に満足な量や質への不安の声も聞かれました。子どもたちの成長を支える給食環境を大切にしながら、地域の安全な食材を活用した食育を通じ、郷土への愛着やつながりを育みます。
- ③ 高齢者の孤立防止と社会参加の推進
高齢者の一人暮らしが増えている立川市。孤立を防ぎ安心して暮らせる地域づくりをめざし、交流機能を備えたシルバー住宅や、定年後も経験や力を活かせる場を増やし、地域の中で安心して暮らせる環境づくりを進めます。また、在宅介護を担うご家族の負担軽減につながるサポート体制の充実にも取り組みます。
- ④ 想定外を想定した取り組みの実施
防災対策は安全・安心の暮らしの要です。立川市は、多摩東部地震など大規模災害から富士山噴火による降灰、横行する特殊詐欺などへの備えは市民共済の認識と備えが必要です。学びの機会を増やし想定外の災害や犯罪を想定し、先回りの備えと取り組みで立川市民の暮らしを守ります。
- ⑤ 移動環境の充実
立川市では、高齢者を中心に「移動の足」が失われ、外出の機会が減ってしまうことが大きな課題となっています。実際に地域を回る中でも、「買い物や通院が大変」「外に出るのが億劫になった」というお声を多くいただいています。他市の導入例を参考に、タクシー運賃補助制度「立川版マイタク」の創設や、AIオンデマンドバスの実証導入、住民参加型の交通改善の仕組みづくり、そして免許返納後も安心して暮らせる支援制度の整備を進めます。誰もが安心して暮らせる立川をつくりたい。誰もが安心して暮らせる立川を実現します。いちのせ陽子は、この課題に正面から取り組みます。



いちのせ陽子

参政党公認

みんなの声で立川をレベルアップ

いくえ LV.48
HP
MP
完全無所属

ジョブ: 看護師 LV.24
装備: ノト(能登)のピブス
アビリティ: 災害ボランティア・わんこそば130杯

看護師として12年間総合病院に勤務!
看護師としての経験と技能を活かし災害ボランティアに従事!!

岩手県生まれ/立川市柴崎町 24年在住 / 48歳 / 1児の母
看護師として総合病院に12年間勤務。
東日本大震災をはじめ能登半島地震・大槌山火災での支援活動に従事。

- いくえが挑む7つのクエスト
- ① 子育て応援
地域全体で子育てを支える環境づくり
 - ② 安心安全都市
防犯と見守りで安心して暮らせる街づくり
 - ③ 高齢者支援
見守りと終活支援で安心できる老後へ
 - ④ 災害対策
地域防災力を高め災害に強い街づくり
 - ⑤ 地域看護
看護の専門性を活かした地域の健康づくり
 - ⑥ 孤立防止
誰もがつながり支え合える地域づくり
 - ⑦ 学び応援
学びと相談を充実し健やかな成長を支援
- はい
- 未来の立川を、一緒に作りましょう!



石川いくえ

無所属 48歳

笑顔あふれる立川の街づくりに全力!

- 対策1 全世代が一緒に楽しめる防災・健康公園、インクルーシブ公園の整備
- 対策2 交通不便地域解消のために、次世代交通システムの導入

中井あきこは小学校のトイレ清掃ボランティアをはじめ、地域活動に25年間尽力。その経験で培った行動力で全世代が安心して「住みたい街・立川」「選ばれる街・立川」へ、持続可能な仕組みで支え合う街づくりに全力で取り組んでまいります。どうか一票をお託しください。

私たちが応援しています! (敬称略) 公明党代表 竹谷とし子 公明党東京都本部 副代表 川村 雄大 立川市歯科医師会 会長 片岡 滋 東洋システム(株) 代表取締役社長 飯田 哲郎

- 全世代に寄り添う力! 小さな声をつなぐ行動力! **中井あきこの立川未来ビジョン**
- 一人のために、立川市のためにお約束します!
- 「住み続けたい街」立川を実現!
●単身高齢者支援の拡充 ●昭和記念公園の市民優待バスポート制度を創設 ●病児保育一時預かり保育拡大
- 「選ばれる街」立川へ挑戦!
●学費・教材費・英検受験料などの保護者負担を軽減 ●家賃補助の創設で次世代の定住化を促進 ●イベント誘致で市民交流と地域経済の活性化!
- 「暮らしと命を守る」安心の立川へ!
●インフラ老朽化対策強化 ●学校の防犯システムと熱中症対策の抜本的強化 ●JRや西武線の各駅にホームドア設置を促進
- プロフィール
●1970年12月23日生まれ 熊本県山鹿市出身 ●私の推し: スラムダンクとSnow Man
●創価女子短期大学経営学科卒業 ●夫と息子2人の4人家族
●元・大学職員
●好きな言葉: 大いなる理想の山に挑戦



中井あきこ

公明党公認

ひとりで抱え込まなくていい 仕組みを

子どもも、現役世代も、高齢者も。人生を一本の道として支え合える立川へ。

他人の問題は 未来の自分の問題です。

立川市の皆さん、こんにちは。うちのあいりです。「ひとりで抱え込まない仕組み」をこの街につくるために活動しています。私はひとり親家庭で育ちました。親は働き詰めで、何気ない会話や学校の話をする時間もありませんでした。困ったときも、誰に頼ればいいのか分からない。気づけば、悩みをひとりで抱え込むことが当たり前になっていました。立川の皆さんから感じているのは、人のあたたかさ、

「コミュニティを大切にしたい」という想いです。ご近所同士のつながりが、安心につながる。その感覚は、私の願いとも重なっています。しかし今立川には、誰にも相談できず不安を抱える子ども、保護者、高齢者の方がいます。「誰に頼ればいいのか分からない」それは個人の問題ではなく社会の課題です。困ったときに安心して頼れる仕組みを整え、孤立を解消し、ひとりで不安を抱え込まなくていい立川をつくります。人と人とのつながりを大切に、不安を安心に変える街へ。うちのあいりは、その実現に全力で取り組みます。あなたのとなりに、うちのあいり。

プロフィール
1992年9月10日生まれ 33歳
静岡県伊東市出身 羽衣町在住
大東文化大学 法学部 卒業
・音楽MV制作会社に勤務
・カメラマンとしてブライダルやLIVE撮影など、誰もが主役になる瞬間に立ち会い、その人らしい表情や想いを映像に残してきました。

詳しい政策は
☞コチラ

ひとり親支援・復職・再就職支援 ひとりで頑張る家庭に、寄り添う支援を。	24時間相談窓口整備 困ったときに、すぐ頼れる体制を。	学校カウンセラー配置 子どもたちの心と未来を守る。
公共施設整備 人と人がつながれる場所を増やす。	くるりんバス 運賃の見直し 生活の足を守る。	ペット同伴避難所整備 共に生き、共に守る。

人と人とのつながりを大切に、誰もが安心して暮らせる立川をつくります。

あなたのとなりに、うちのあいり。



うちのあいり

立川つながりの党 33歳

一人ひとりの声を大切に！ 歩きたくなる立川の未来をデザイン！

子育て支援の充実 ① 子どもを産み育てやすい街へ ●小中学校の「給食費完全無料化」の継続 ●「おむつサブスク」の公費助成	学ぶ環境の向上 ② 「教育の街」へ ●公共施設1Fへ学習スペース(机・椅子)の増設 ●「夜間の自習室」の開放・規模拡大
高齢者と福祉 ③ 誰もが輝き！安心して暮らせる街へ ●多摩モノレールの無償化 ●「孤独」「親が亡くなった後」の「居住支援」の強化	ウォーカーブルシティ ④ 歩きたくなる街づくり ●公園やバス停へのベンチ・テーブル・トイレ大幅増設(広告ベンチの活用で市費削減) ●キッチンカー導入による街の交流拠点づくり
暑さ対策・移動 ⑤ 涼しい街立川と移動しやすさ ●「ひと涼みスポット」市内222か所を更に増設 ●ミストシャワーの増設 ●無料駐輪場・優先エリア拡充	福祉と防災 ⑥ 「災害に強い街」へ ●「避難所設営・備蓄」の強化 ●「ペット同行避難」「井戸」のマップ作成

4年間の実績
 ① 期日前投票所 南口設置 (史上初)
 ② インクルーシブ遊具の導入 (障害のある子どもいない子ども、遊べる初の公園)
 ③ テニスコートのナイター時間枠の拡大 (スポーツを愛する市民の充実)
 ④ キッズスペースの改装 (快適に子供を遊ばせられる市役所へ)
 ⑤ 障害者雇用枠の拡大 (誰もが輝き、働ける優しい社会へ)
 ⑥ 市役所広場のキッチンカー導入 (行政の空間に賑わいを)
 ⑦ オストメイト助成金アップ (当事者の負担を減らし尊厳を守る)
 ⑧ 市役所の環境改善 (市民・職員により効率的な役所へ)

プロフィール
 ・昭和58年7月30日生
 ・拓殖大学外国語学部卒業(八王子)
 ・NHK長野、宮崎放送、テレビ大分キャスター
 ・立川市議会議員1期目7位当選
 ・厚生委員会副委員長
 ・趣味 コミ分別、華道



いじま かのり

無所属

1 安全・安心な街づくり ●災害に備えた地域づくり ●避難場所整備、建物の耐震化推進 ●防犯カメラの設置増設の推進
2 支え合いによる福祉の強化 ●障がい者雇用に取り組む企業への支援拡充 ●ヤングケアラー・引きこもり対策の強化 ●フードロス削減福祉団体との連携強化
3 子育て・教育の拡充 ●ひとり親世帯への食の支援と学習支援の拡充 ●小規模保育・企業主導型保育との連携 ●いじめゼロに向けた対策の推進
4 カーボンニュートラル実現に向けた取組み ●既設住宅向け省エネ住宅改修の補助拡充 ●立川市における再生可能エネルギーの補助拡充

支え合いで、安全・安心な立川へ。

佐々木たかまさの 詳しい政策・活動のご紹介はこちら

国民民主党 佐々木たかまさ

公式サイト X

プロフィール
立川市羽衣町在住/1967年3月19日生まれ
1989年3月 慶應義塾大学 経済学部卒業/1989年4月 東京電力株式会社 入社
趣味:日帰り温泉巡り、ハイキング、バイクツーリング 特技:整理整頓
資格:消費生活アドバイザー、福祉住環境コーディネーター 好きな食べ物:サラダ・野菜全般、紅茶

私たちが応援しています 連合東京会長 斉藤 千秋 現立川市議会議員 立川市議会 副議長 大石 ふみお

もっとよくなる！立川。私を変えます！

私たちのまち・立川を、もっと楽しく、もっと住みよく、もっと優しく！
大沢純一は、あなたと一緒に、明日の立川をよくするため、挑戦します！

「もっと安全」な立川 多様化する犯罪に対応した防犯対策！ ●防犯カメラの増設・改善、スマート街灯などの導入	「お出かけが楽しい」立川 交通不便を解消し、人と交流できるまちへ！ ●バスやモノレールなどを更に使いやすく
「ずっと健康」の立川 病気になるよう予防医療を促進！ ●健康診断の受診率アップへ、継続受診で保険料を減額	「ゼロカーボンシティ」立川 CO2排出量ゼロへ「脱炭素」を推進！ ●省エネ製品への買い替え時の負担を軽減
「成長できる」立川 自分の成長を実感できる環境を整備！ ●図書館の整備や教育機関との連携で“学べる場”を拡充	

プロフィール
 ●1971年、群馬県生まれ ●創価大学法学部卒 ●医療法人などを経て高木陽介衆議院議員の公設秘書に ●2014年、立川市議選に初当選。現在3期 ●市議会文教委員長など歴任 ●行政書士、防災士 ●党立川総支部副幹事長、同政策部長



おおさわ 純一

公明党公認

立川市議会議員選挙

投票日 6月21日(日) 午前7時から午後8時まで

- 〔ご注意〕
- 投票所入場整理券
 - 投票には、ご自分の投票所入場整理券をお持ちください。
 - 投票所入場整理券をなくしたときは、投票所で係員に申し出てください。
 - 投票用紙には、候補者の氏名を一人だけ、はっきり書いてください。
 - 次のような投票は無効になります。
 - 定められた投票用紙以外の紙を使った場合。
 - 二人以上の候補者の氏名を書いた場合。
 - 候補者の氏名のほかに、余計なことを書いた場合。
 - だれに投票したかわからない場合。

投票は 未来を決める 貴方の権利

(この選挙公報は、立川市選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票は 未来を決める 貴方の権利



立川市議会議員選挙

投票日 **6**月**21**日(日)

午前7時から午後8時まで

〔ご注意〕

1. 投票所入場整理券

○投票には、ご自分の投票所入場整理券をお持ちください。

○投票所入場整理券をなくしたときは、投票所で係員に申し出てください。

2. 投票用紙には、候補者の氏名を一人だけ、はっきり書いてください。

3. 次のような投票は無効になります。

○定められた投票用紙以外の紙を使った場合。

○二人以上の候補者の氏名を書いた場合。

○候補者の氏名のほかに、余計なことを書いた場合。

○だれに投票したかわからない場合。